

国際機関名 (英語略称)	国連気候変動枠組条約(UNFCCC)事務局		
英文名称	United Nations Framework Convention on Climate Change		
種 別	☐ 国連事務局 ☐ 国連事務局に設けられた信託基金 ☐ 国連基金・計画 ☐ 国連専門機関 ☐ 国連その他補助機関 ☒ その他国際機関 ☐ 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】 環境省地球環境局国際地球温暖化対策担当参事官室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地:ドイツ(ボン)			
活動目的等:「気候変動に関する国際連合枠組条約(United Nations Framework Convention on Climate Change, UNFCCC)」は、大気中の温室効果ガスの濃度を安定化させることを究極の目的として1992年に採択され、本条約の下で気候変動問題に関する国際的な取組が行われている。			
【当該国際機関の財政(2016年予算)】 (千米ドル)		出典:UNFCCC Financial Statements 2016	
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金	31,800	89,897	
任意拠出金	27,000		
会計年度:2015年～2016年			
会計検査機関名:国連会計検査委員会(UN Board of Auditors) (構成員の出身国:独、印、タンザニア)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】		出典:UNFCCC Financial statements 2016 Status of Contribution as at 21 October 2016 国際取引ログ(ITL)運営資金の利用料に関する拠出金	
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%)
1位	ドイツ	411	18%
2位	日本	400	17%
3位	英国	285	12%
4位	フランス	285	12%
5位	イタリア	243	10%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】		出典:UNFCCC Financial statements 2016 Status of Contribution as at 21 October 2016 UNFCCCコア予算に関する拠出金	
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%)
1位	米国	4084	23%
2位	日本	1783	10%
3位	ドイツ	1315	8%
4位	英国	1025	6%
5位	フランス	895	5%
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:気候変動枠組条約・京都議定書拠出金、環境省(B票参照) 国連気候変動枠組条約事務局拠出金、環境省(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2015年のもの)】			
邦人職員数	7人	当該機関全体の職員数	435人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	2%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
【要人往来、政策対話等の実績】 (過去3年分)			
2016年11月 環境大臣とUNFCCC事務局長との会談			
【備考】			
UNFCCCの収入にはクリーン開発メカニズム(CDM)及び共同実施メカニズム(JI mechanisms)に係る手数料(11百万米ドル)もあるため、総収入は73百万米ドルとなる。			